

# ヨコハマ市民まち普請事業

## 第一次提案書



- 注1) 3号様式はページを増やさず、必ず2ページ以内でまとめてください。  
 注2) 3号様式は市民に公開しますので、個人が特定できる情報は記入しないでください。  
 注3) 添付資料は位置図、現況写真、活用イメージ図、その他資料、各A4版1ページ、余白15mm以上としてください。

提案グループ名 (25字以内)	親子カフェ ことろん
現在の主な活動 内容・活動実績	横浜市栄区にて『孤独な子育てをなくす』事を目的とした親子カフェを運営
提案場所	栄 区 笠間一 町(丁目)
提案名 (25字以内)	親子カフェ & 子ども食堂 日替わり
提案する施設 (どのような施設の提案ですか)	現在は、キッチン設備のない親子カフェを運営している。(お飲み物のみ提供 鉄筋3階建ての1階部分の端の一室 24.5㎡ 3階には大家ご夫婦が在住) この場所に、以下3点の工事をしたい。 ◇ キッチン設備 ◇ より良い内装 (1年半運営してきた中で、より、子連れが使いやすい内装に気付いた。また、一緒に運営する仲間や常連のお客さんも出来た事で、多くのママの意見を取り入れる事が出来る環境になった。それら意見を活かした内装を作りたい。使いやすいおむつ替え台、出入り口、等) ◇ 仲間の中のモンテッソーリ教育講師のアドバイスのもと、壁に玩具を作りつける。(つかまり立ちをするような子供にとって、少し腕を上げる高さにある玩具というのは、普段あまりチャンスのない、肘をあげる動作の練習になる。若干高め位置に作り付けの玩具を配置する事にはとても意味がある。) 整備費用の概算額：約 500 万円
活用イメージ (提案する施設でどのようなことを行いますか)	午前中⇒毎日違う人が行う、多種多様なレッスン (子連れ参加OK 現在既にベビーマッサージ/ポーセラーツ/ベビー英語/ストレッチ等17種類のレッスンを開講中 現在は料理系のレッスンが行えず、しかしニーズは多い為実施したい) 12～17時⇒日替わりシェフがいる親子カフェ (カフェを開きたいと思っている人が、カフェを月に数日開くチャンスとしたい 食品衛生責任者資格を条件とし、料理が得意なママや、故郷の料理が作れる外国人等にも門戸を広げたい) 17時～⇒子ども食堂 (お夕飯がないがしろになりがちで、共働き家庭の子供や、塾に行く前の子供達が、子供だけで気軽に来られる食堂にする)
提案の背景 (なぜ提案をするのか、地域のニーズや課題、生かしたい地域の魅力等に触れて説明してください)	親子カフェを開店する前、色々な親子カフェを訪れて回ったが、どこも、メニュー数が少なく、設備準備の大変さに対して満足度が低いと感じたので、あえてキッチン設備のないお店を作った。が、キッチン設備についての質問も多く、料理教室を開きたいという方も多い。 また、親子カフェをこの地で1年半運営してみて、『大船』というターミナル駅そばにあるという特性上、近隣住民は共働き家庭が多いという事がわかった。今この親子カフェでは『保育園』の事が話題にのぼる事が多いが、『この子供達が小学生や中学生になった時、どうなるのだろう、適当に夕食を済ませてしまう事が多いのではないかと、ふと気になった。こういった生活をしている子供達が、子供だけで来られる食堂、皆で賑やかに囲む食卓、温かい食事をとられる場所を作りたい。子ども食堂の調理担当を是非子育てが終わったシニア世代

	<p>にお願いする事で、新たなやりがいや活力を見いだせたら嬉しく思う。</p> <p>また、任意団体Sharing Caring CULTUREの理事も務めているが、そこで在日外国人家庭と日本人家庭の親子交流会等に関わっている経験から、日本に住む外国人が日本人から疎外感を感じがちである事、外国人と日本人が関わる場所が少ないという事も実感した。外国人が自国の料理を振る舞う場所、外国人が活躍できる場所にもしたいと考えている。</p>
<p>目指す地域の将来像（提案を実現することで、どのような地域にしたいと考えますか）</p>	<p>自分自身が出産した時、仕事はせず自宅で乳児と向き合う日々は幸せであったと同時に『社会からは不要とされている』という不安を感じてしまった。専業主婦を経て『月に数千円でも稼ぎがある』事がどれだけ嬉しいか、実感した。</p> <p>また、息子が赤ちゃんの頃『子育てが趣味』となってしまうていたが、ママ自身が子育て以外に夢中になれる何かを持つ事は大変重要な事であると感じた。</p> <p>そういった経験から『ママが子連れで働ける場所』『ママが特技を生かして収入に繋げる場所』『ママが新たな趣味を見つけられる場所』を作りたいと思い、この親子カフェを作るに至った。</p> <p>親子カフェを開店する前は、近隣住民からの騒音苦情等を心配していたが『子供は泣いて当然』『家への通路を、ベビーカーや自転車置き場にするといい』と言って頂き、子育て世代へのとても温かな目を感じる事ができた。</p> <p>人は、実際にその世代と触れ合うチャンスがあると、その世代への理解を深め、立場を理解し、優しくなると思う。優しさを生む交流の場所にしたい。</p>
<p>整備時の協働（つくるときに連携する仲間や活用する地域資源注4）に触れて説明してください）</p>	<p>ママ仲間や常連のお客様から意見を聞き取る事ができるので、皆の希望が詰まった内装を作る事ができる。</p> <p>壁に作りつける玩具についても専門家の意見がもらえる。</p> <p>木さえあれば何でも作れる、こちらの希望をどんどん取り入れて作ってくれる大工さんがいるので、その方に、希望通りの物を作ってもらえる環境がある。</p>
<p>運営時の協働（運営するときに連携する仲間や活用する地域資源注4）に触れて説明してください）</p>	<p>現在いる仲間達や、今まで料理教室の開催を希望してきた方々だけでなく、多少遠方に住んでいるママや外国人等も広く積極的にシェフを募集する。</p> <p>登録している、さかえ区民活動センターや、店舗近くにあるケアプラザ、等にチラシを置かせて頂く等して、今まで繋がりのないシニア世代に呼びかけ、子ども食堂の運営に繋げていく。</p>
<p>その他提案について特にPRしたい点を記入してください。</p>	<p>マスマス関内フューチャーセンターのソーシャルビジネススタートアップ講座を2015年に受講し、学びながら考えたビジネスプランで、2016年に、地元大船に親子カフェを開店した。運営しながら、様々な意見を提案してくれる仲間がどんどん増え、今では、皆で作っているお店、になったと嬉しく思っている。</p> <p>今は未就園児のいる世代が主に来店するが、これからは、上の世代の子供までを笑顔にさせるお店としたい。そして、子供達が外国人と触れ合うチャンスを作り、外国人と触れ合う事が日常となり、将来、差別や区別をしない子供達に成長してくれたら、と願っている。</p>

注4)「地域資源」とは、次のようなものを想定しています。

- 「ヒト」の例 ・地域のPTAから協力を受けられそう。 ・地域に設計の専門家がいます。
- 「モノ」の例 ・整備に必要な材料を安く入手できそう。 ・整備に必要な建設機械を安く借りられそう。
- 「カネ」の例 ・自治会町内会から資金的な支援を受けられそう。 ・バザーなどで資金を集められそう。

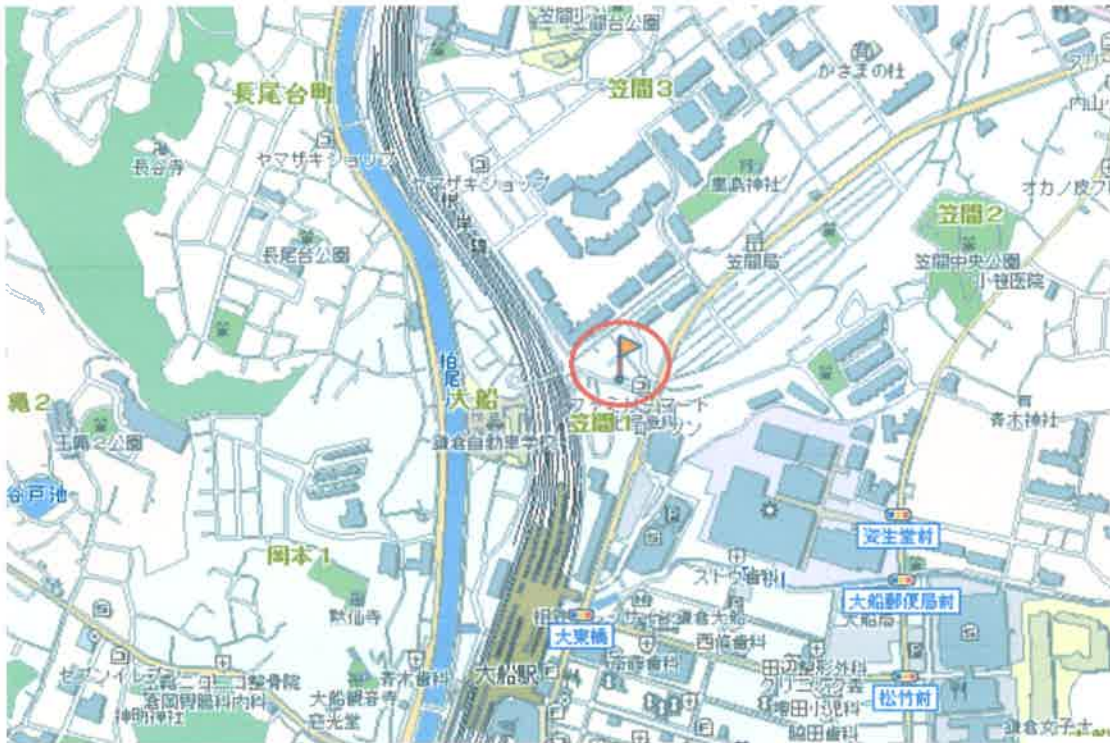
整備場所の地権者等注5)への提案内容及びコンテストに応募することについての説明状況	
説明の相手方	相手方の意見等
当該物件大家 <span style="background-color: black; color: black;">XXXXXXXXXX</span>	キッチン設備の工事を実施したい旨説明 賛成であるとの事

注5) 土地・建物を所有している、借りている、又は実質的に使用権利を持つ者（会社や行政機関も含む）

記載内容について、次の内容を確認後チェックボックスに✓を入れてください。

- 記載内容は真実であり、虚偽はありません。
- 記載内容に個人情報含まれていません。

【位置図】横浜市栄区笠間一丁目5-5 今内ビル1階



【親子カフェこころん 現況写真】



鉄筋3階建ての1階、元は理容店でした 3階に家主ご夫婦が在住  
開店時は余裕なく、看板以外の外観は直せませんでした



現在狭いキッチンスペースではありますが、担当した大工さんは、  
ほぼ同じ平米数のキッチン付き親子カフェを作った経験があります



あえて狭い店舗を探し続けて出会えた24.5㎡の狭い店舗  
イギリスの子供部屋をイメージして作ってもらった店内です



店舗裏のお宅が、自宅に繋がる小路を、ベビーカーや  
自転車置き場として使うようにと、提供していただきました

<午前> お料理系レッスンも可能に!

<午後>

- ★日替りシェフだから飽きない!
- ★子連れでゆっくりすごせる店内
- ★子連れ外食なのに、危い食べなくていい!!!
- ★ママのリラクゼーション

<日替りシェフ>

- ★カフェや、お洒落な人
- ★料理が得意なママ
- ★外国の方 etc...



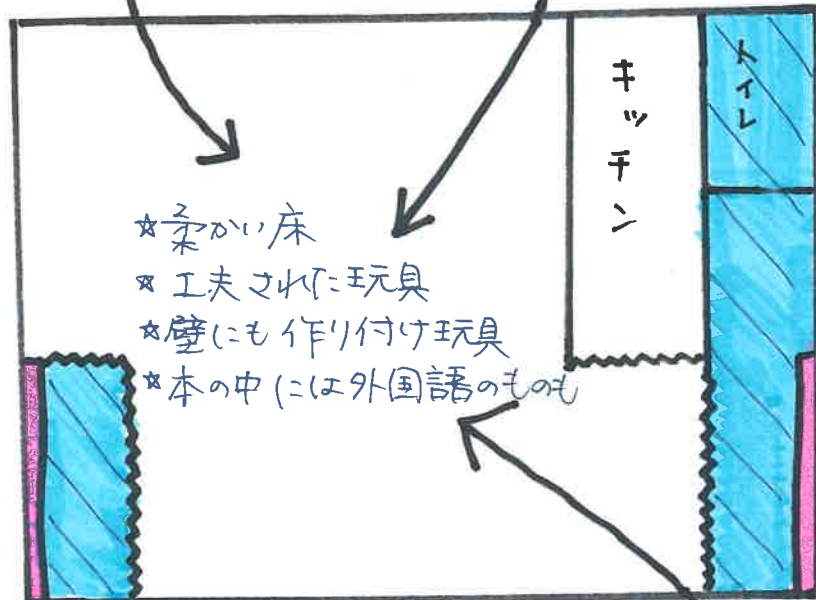
<夕方～子ども食堂>

- ★働くママの代わりに
- ★塾に行く前に

おばあちゃん世代が作ってくれた温かいご飯  
皆と楽しく囲むテーブル



物件の特徴として、  
出入口が裏、表、2ヶ所



- ★柔かい床
- ★工夫された玩具
- ★壁にも作り付け玩具
- ★本の中には外国語のもの

土足で良いのは、この部分のみ!

## 現在の『親子カフェ ことろん』の光景

『資格なんてなくたっていい！特技を人に教えて、専業主婦が子連れで活躍する！』の想いのもと、現在 18組 21名の先生が集まって、午前中にレッスンを開催しています



ベビーマッサージではママ友を作ったり、悩みを共有したり…！

このかわいさを永久保存…手形&足形をアートにして残すレッスンは大人気！



ママが楽しむ、癒される、自分の人生を見つめる事も大切！ネイル、マッサージ、キャリアについて考えるコーチング等も



この他にも、ベビー撮影会、お花、食器作り、パン作り、ママの骨盤エクササイズ、編み物、助産師さんの会、etc...

↓↓12:00～は、カフェ時間として、ママと子供達が自由気ままに過ごします↓↓



### 【ママが作ったお店だからこそ、この、こだわり】

- ◇ ママがついてまわらなくても良い、手も目も声も届く、絶妙な狭さ
- ◇ 子供がママの所に来て椅子から降りなくて良いように、お座敷タイプ
- ◇ ハイハイ赤ちゃんが安心な、柔らかい床&靴を脱いで入るスタイル
- ◇ 子供の発達に配慮しておもちゃ・店内のしかけ・本・音楽
- ◇ 店内いつでもどこでも授乳OK! 別部屋に行かないから上の子も安心して遊び続けられるし、授乳室を待つ子を気にせずゆっくり授乳! etc.



海外から一時帰国した友人と会うのを楽しみにして行った表参道で、ハイハイしかできなかった息子が動きたがり、とうとう路上でハイハイしてしまった…そんな経験から作った親子カフェです！